

解説 見て! 聴いて! 遊んで! 地域福祉推進計画

基本目標Ⅰ 地域で支えあうしくみづくり

1 支えあい意識の高揚

まずは自分から

みんなひとりでは生きられません。誰かのために、自分のできることを見つけたら、できることから始めてみましょう。まずは声かけから“やさしい言葉の種をまきましよう!”



2 地域福祉活動・ボランティア活動の活性化

ボランティアでステキな人生!

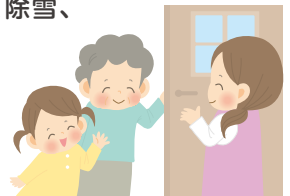
地域の清掃活動やイベントの手伝い、見守り・訪問活動など、ボランティアには、いろいろな活動があります。自分の好きなこと、得意な活動を見つけましょう。



3 支えあい・見守りの充実

みんなの笑顔が広がる

自分の地域で困っておられる人はありませんか?ごみ出し、除雪、買い物などの身近なことから助けあいを始めてみましょう。



A 社協ってなあに?

あなたと一緒に!社会福祉協議会

地域が抱えている様々な問題を、みんなで考え、話しあい、協力して解決をはかることを目的とした団体です。生活の困りごとの相談、ボランティア活動や団体の支援などを行っています。



基本目標Ⅲ いきいきと暮らせるしくみづくり

11 居場所づくり・交流の場づくり

誰もがつながるステキなところ

子どもから高齢者までだれもが、気軽に行ける居場所づくりや、日ごろから声をかけ、気にかけてあげる地域づくりが大切です。世代を超えた人とのつながりは、助けあいの関係を育みます。



12 社会参加・生きがいづくり

人生100年時代をイキイキと!

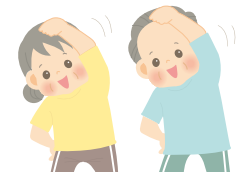
人にとって生きがいはとても大切なものです。人との交流が広がり、楽しみや健康づくりにもつながります。どんなことでもよいので、趣味や生きがいを探しましょう。



13 健康づくり・介護予防

健康は日々の積み重ね

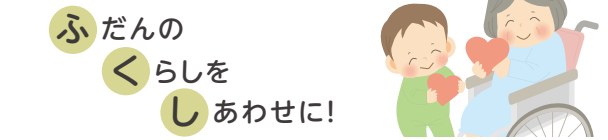
健診などで自分の身体の状態を把握し、健康づくり、介護予防につとめましょう。体操教室やサロンなどへの参加も有効です。



C 福祉ってなあに?

ふだんのくらしの「しあわせ」!

「福」も「祉」も、どちらも「幸福」や「幸せ」という意味があります。不安そうな人にもっこりほほえむような、みんなの幸せが福祉です。



基本目標Ⅱ 安心して暮らせるしくみづくり

4 相談支援の充実

支えあって!寄り添って!

困ったときには、一人で抱え込まないようにしましょう。相手の気持ちになり、話を聞いてあげたり、相談先を紹介するなどできる範囲で手助けをお願いします。



5 情報提供の充実

つなげよう!地域の情報

ひとりひとりが声の大きさやトーン、具体的な表現に気がついたり、筆談、拡大鏡を準備するなど誰でもわかりやすいような情報伝達を工夫しましょう。



6 福祉サービス提供の充実

サービス&みんなの支え愛♥

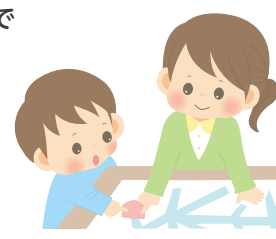
デイサービスやホームヘルパー、ショートステイなどのサービスがありますが、それだけでは支えられません。必要なサービスと支えあいのしくみをみんなで考えていきましょう。



7 災害時の連携の強化

災害に備えて!

自力で避難が困難な人を把握して、安全に避難するための方法について話しあっておくことで安心です。日ごろから災害について地域で考え備えておきましょう。



8 権利擁護の推進

くらしの安心、みんなのしくみ

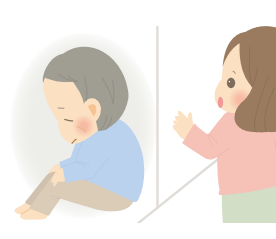
認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、お金の管理や生活の手続きなどに不安を感じている方への支援について、社会福祉協議会や福祉課で相談をお受けしています。



9 支援が届きにくい人への対応

抱え込まず、孤立せず

誰かに相談したくても、相談できる人がいない、相談先が分からない人もあります。近所で困っている方があれば声をかけてあげましょう。地域では民生児童委員が困りごとを聞き、必要な窓口につなげています。



10 生活に必要な移動手段の確保

話しあおう!地域の課題

自由に外出ができなくなったら困りますよね?みんなで協力して外出する取組みを始めている地域もあります。困っていること、将来困りそうなことを話しあひみんなで対策を考えていきましょう。



B 子どもへの虐待かも?と思ったら

地域で気づこう!ダイヤルいちはやく(189)

虐待かも?と思ったら189(いちはやく)番へ電話しましょう。お近くの児童相談所につながり、専門家が対応します。子どもや保護者のSOSをいちはやくキャッチするため、通話料は無料です。



ダイジェスト版

北栄町 地域福祉推進計画 2020年3月

～すべての北栄町民が主体となり、地域が舞台となる計画～
町の地域課題に対応し、住み慣れた地域で、いつまでもいきいきと暮らすことができるまちを築くため、町と社会福祉協議会の共同作業により、この計画を策定しました。



基本理念 みんなで支えあい えがおで共に暮らすまち 北栄町

福祉の相談窓口

機関名	相談内容	電話番号	
役 場	福祉事務所 (福祉支援室) (生活支援室)	●障がい児・障がい者福祉に関すること ●母子・ひとり親・児童福祉に関すること ●生活保護・生活困窮者支援に関すること ●複合的な課題を抱える世帯等への支援に関すること	0858-37-5852
	障がい者地域生活支援センター	●障がい者福祉に関すること	0858-37-5851
	介護保険室	●介護保険に関すること ●高齢者福祉に関すること	0858-37-5875
健康推進課	地域包括支援センター	●高齢者の介護や生活、介護予防に関すること ●権利擁護(けんりようご)に関すること ●認知症の人と家族の支援に関すること	0858-37-5850
	健康づくり推進室	●健康に関すること	0858-37-5867
町 民 課	国保医療室	●後期高齢者医療制度に関すること	0858-37-5866
	消費生活相談窓口	●消費生活に関すること	0858-37-5866
北栄町社会福祉協議会		●在宅福祉に関すること ●ボランティアの活動に関すること	0858-37-4522

みんなで
とくもう!

北栄町地域福祉推進すごろく

基本理念 みんなで支えあい えがおで共に暮らすまち 北栄町

スタート



1 普段からあいさつするなど近所づきあいをしてる?

2 自分にできるボランティアって何がある?

3 地域で子どもや高齢者を見守るために何ができる?

A 社協ってなあに?

4 困りごとや悩みごとがあった場合、あなたならどうする?

右どなりに座っている人のいいところを見つけてね!

5 高齢者や視力・聴力に障がいのある方への伝え方の工夫は何ができる?

6 介護が必要になっても、ずっと地域で暮らすためには何が必要?

B 189(いちはやく)のダイヤルはどこにつながる?

10 自分で買い物や病院に行けなくなったらどうする?

みんなで手をつないで「ふるさと」をうたってみましょう♪

9 困っている人があったら、どんな声かけができる?

1回休み

8 お金の管理が難しくなっている人がいたらどうする?

7 災害に備えて、地域や家族でできることってなあに?

大きな声で「地域福祉推進計画」の基本理念を音読しましょう!

1 大きな声で

12 あなたの趣味や生きがいはなあに?

1回休み

3つ 北栄町の好きなどころを言ってみよう!

13 健康づくりのために気をつけていることはなあに?

1回休み

C 「福祉ってなあに?」って聞かれたらどう答える?

ゴール



遊び方

[準備するもの] サイコロ・人数分のコマ

- サイコロをふる順番を決める
- サイコロをふった人は、止まったコマの質問を声に出して読む
- 質問に対してみんなが答える

★ コマ番号と裏面の番号を併せて見てみましょう!

残念 スタートに戻る

11 世代を超えて様々な人がつながるにはどうしたらいい?